



学校評価(保護者アンケート)1

7月に実施した学校評価(保護者アンケート)の結果についてお知らせします。市内共通項目及び学校独自項目について、数値とグラフで表しました。各項目とも「そう思う」「ややそう思う」の回答を肯定的評価とし、その達成率で他の項目と比較検討して、考察を加えました。高い支持をいただいたものは維持向上を目指し、8割に満たない項目については、より工夫改善を進めてまいります。今後、2回目のアンケート調査を12月に実施しますので、ぜひ参考にしてください。なお今回、アンケートの回収率が94.6%と、前年度(91.7%)比で2.9%も上がりました。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。

| 分類 | 番号 | 評価項目(市内共通) | (人) | | | |
|---------|----|---|-------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| | | | 評価4 そう思う | 評価3 やや そう思う | 評価2 あまり 思わない | 評価1 そう 思わない |
| 確かな学力 | 1 | お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。 | 155 | 192 | 56 | 7 |
| | 2 | お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。 | 76 | 197 | 115 | 22 |
| | 3 | お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。 | 153 | 176 | 69 | 12 |
| 豊かな心 | 4 | お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。 | 151 | 161 | 88 | 10 |
| | 5 | お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。 | 155 | 192 | 56 | 7 |
| | 6 | お子さんは、誰とでも優しく関わっている。 | 193 | 193 | 23 | 1 |
| 健やかな体 | 7 | お子さんは、すすんで(外で遊ぶなど)体を動かしている。 | 218 | 112 | 60 | 20 |
| | 8 | お子さんは、自らの安全(交通事故・けがなど)に気をつけて生活している。 | 173 | 197 | 36 | 4 |
| | 9 | お子さんは、規則正しい生活習慣(睡眠・食習慣など)が身についている。 | 194 | 162 | 46 | 8 |
| 信頼される学校 | 10 | 学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について、保護者に理解されるよう努めている。 | 119 | 247 | 41 | 3 |
| | 11 | 学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。 | 130 | 244 | 35 | 1 |
| | 12 | 学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。 | 124 | 243 | 38 | 5 |
| | 13 | 学校は、特色ある取組や教育を進めている。 | 62 | 227 | 114 | 7 |
| | 14 | 学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。 | 89 | 244 | 68 | 9 |

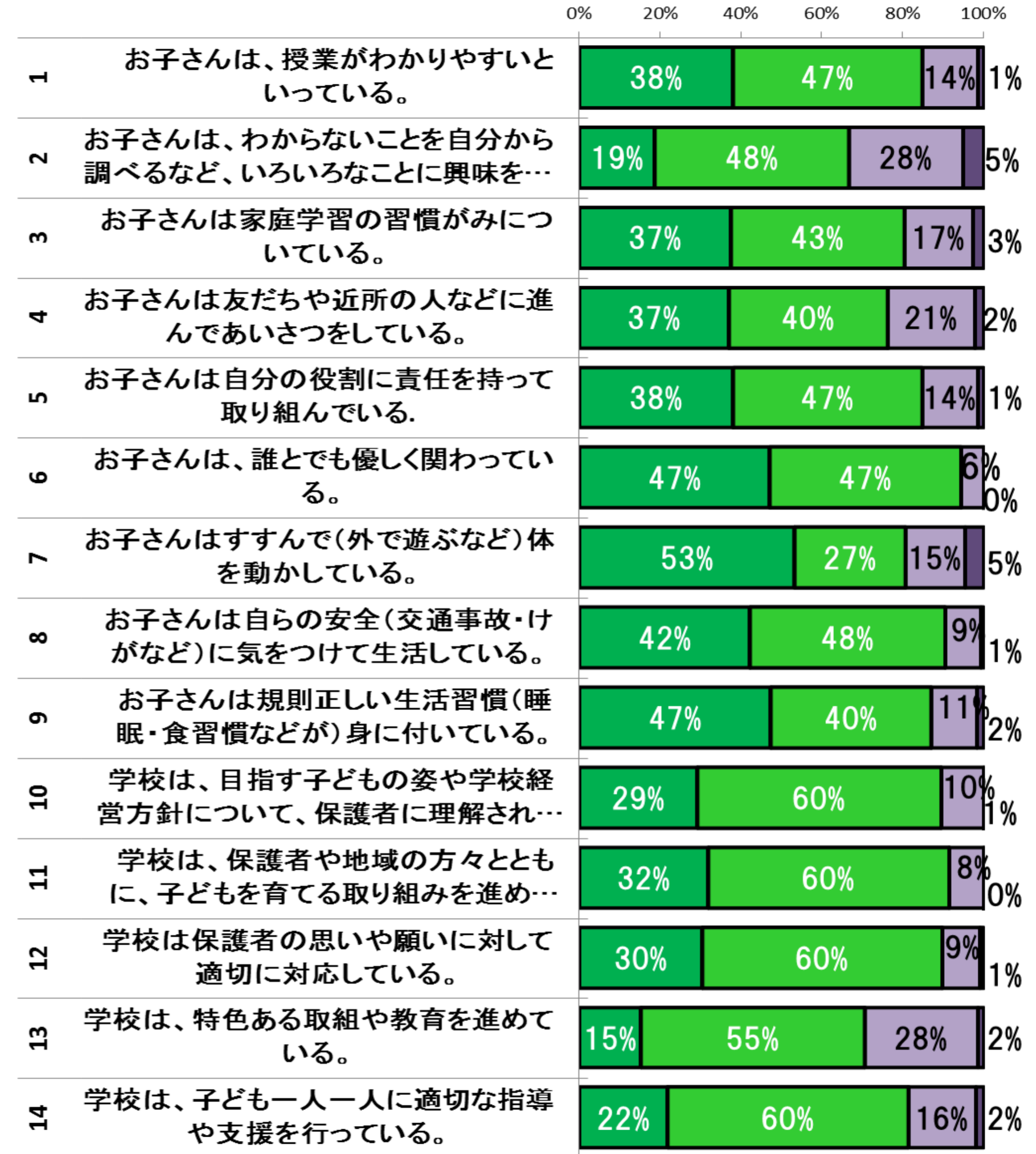
考察

今年度の7月調査では平均が77.9%と、肯定的評価は8割弱となりました。12月の調査では8割を超えるように学校としても目標を設定し、取り組んでいきたいと思えます。項目別に見ると、「誰とでも優しく関わっている」が94%であり、普段の学校生活においての友達との関わり方のよさを感じます。「学校は、保護者の思いや願いに適切に対応している」の項目は、肯定的評価が90%であり、保護者の皆様に理解を得ていることがわかります。また、確かな学力で「授業がわかりやすい」、豊かな心で「自分の役割に責任を持つ」、健やかな体で「自らの安全に気をつける」の項目は、8割5分を超えています。学校での取り組みが評価されると同時に、あと一步の努力目標にもなっています。次回の調査までに、各項目あと3%の上昇を目標に、維持向上を目指してまいります。

今年度より信頼される学校の評価項目が増え、質問内容も若干変わりました。「目指す子どもの姿や学校経営方針が理解できるよう努めている」は9割弱が肯定的評価であり、学校だよりやHP、学年だより等を通じて学校での様子が伝わっているものと感じます。一方で、「特色ある取組や教育を進めている」は7割の評価であり、平田小学校ならではの特色が、児童や保護者、地域の皆さんにも伝わるような活動を目指す必要があることが分かりました。学習面における特色、普段の生活における特色として何ができるか、提案できるように努力していきたいと思えます。「子ども一人一人に適切な指導や支援」では、8割2分が肯定的評価であり、学習における個に応じた指導や、発達段階に応じた教材、教具の工夫が普段の授業において見られた成果ではないかと思われまます。2学期以降もきめ細かい計画を立て、担任それぞれが授業で勝負できるように取り組んでいきたいと思えます。

尚、昨年度も課題となっていた「進んで挨拶する」の項目は、今年度もがわずかながら8割を切っており、日頃の意識を高める必要があります。本校の目指す児童像にもあり、学校でもあいさつ運動に力を入れていますが、ご協力をお願いします。

◆◆◆ 令和元年度 学校評価 【第1学期】 ◆◆◆ 《市内共通項目》保護者アンケートより



■ A ■ B ■ C ■ D